

平成29年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 花房 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成29年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は、単学級ですので、個人が特定されるような公表の方法については、配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.51	19.92	33.15	41.95	52.24	9.37	151.71	22.53	54.16
本市	16.67	20.32	33.09	40.91	52.67	9.38	152.51	24.17	54.37

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.12	18.81	37.43	40.06	41.62	9.60	145.47	13.94	55.72
本市	16.47	19.16	37.19	39.55	42.13	9.62	145.98	14.41	55.96

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
<p>○運動やスポーツが好き、体育の授業が楽しいとほぼ100%の児童が回答した。このことから、児童が運動やスポーツに親しんでいることがわかった。</p> <p>●放課後や休日の運動量において、十分では無い面が見られるので、生涯スポーツや体力向上の観点からも外遊び、運動等を勧めていく必要がある。</p>

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

<p>○新体力テストの結果から持久力や柔軟性が劣っていることが分かり、学年の実態に応じて柔軟性の向上をめざして、北九州市体力向上プログラムをもとに準備運動を実施している。また、29年度からは体力向上パワーアッププログラムを計画的に実施しており、児童が意欲的に体育授業に参加し体力向上に特化した学習作りをしている。</p> <p>○授業において、めあて・まとめ・ふりかえりを必ず展開し、運動量を十分に確保できるように時間設定し</p>
--

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

<p>○29年度は、12月から1月にかけて、15分休みに自分の目標を立てて持久走に取り組む「マラソンタイム」を設定し、本校の課題である持久力の向上に取り組んだ。30年度は、さらに持久力の向上をめざし、年間を通して朝休みに5分間の「花房ランランタイム」設定する。</p> <p>○1校1取組として持久力、体力等を高めるために、スポーツ委員会を中心なわとび大会を計画した。また、縦割り練習タイムを設定して、お互いに教え合いながら長縄跳びの練習をする時間を昼休みに設定</p>
